1 学年数学科 休校期間中の課題(4/30 更新版)

【はじめに】

数学に関しては、4/20(月)に提示いたしました課題から、追加は致しません。

そのため、内容は基本、先日共有した PDF と同様になりますが、追記したところがあります。該当箇所には、【追記】と表記しますので、確認のほど、よろしくお願いいたします。

【課題】

4/30 まで　教科書配布時の提示した課題

① 教科書「中学校数学 1」 p.277 小学校の計算
② e ライブラリ　ドリル教材（小学 6 年）
　単元「分数のかけ算」「分数のわり算」のうち、上から 6 つの教材に取り組む。
③小学校の算数で学んだ内容を、自分なりにわかりやすくまとめる。

（提出）　①,③は各自で用意した B5 ノートに書いてきたものを、次回登校日提出
　　②は学校で、個人の進捗状況を確認しております。

5/1 から　4/20 の PDF で提示した予習課題　（目安：5/10 まで）

(1) 教科書「中学校数学 1」の p.14～p.25 を読む。
(2) 数式ノートを用意し、教科書該当ページの問 1～問 9 を解く。
(3) 解いた問題の丸付けを行う。
(4) 解いた問題の解きなおし、またその問題に関する重要 Point をまとめる。
(5) わかったこと、疑問点をノートの終わりにまとめる。

（提出）　数式ノートとして使う B5 ノートに行い、次回登校日提出

【追記】
○数学（算数）が苦手な生徒へ
　次の 2 つを意識してやってみてください。
　・教科書を真似してみる。(学ぶことは、真似ることから始めるとよいです。)
　・自分の分からないことは何か、明確にする。

○e ライブラリ　ドリル教材（中学 1 年）のうち、「正の数・負の数　正の数・負の数」、「正の数・負の数　加法・減法」を利用すると、より定着を図れると思います。参考にしてください。

　小学校で学んだ内容や、課題の範囲は、中学校で学ぶ内容の基礎になります。わからない点は私たちもしっかり向き合いたいと思うので、まずはやってみてください。

【注意点】

○数式ノートは本来はじめに配布する予定でしたが、休校のため配布が出来ません。
申し訳ありませんが、授業で用いる数式ノート(B5/大学ノート)をご用意ください。

○解いた問題を間違えた際には、誤答は消さず、残しておくこと。
(誤答の脇に解きなおしを行い、青で丸付けを行う)

○疑問点や分からなかった点は、学校再開後に質問できるよう、まとめておくこと。

○予習課題の内容は、学校再開後「課題テスト」を実施します。

○内容の理解度に応じて、補充課題を提示します。

○これらの提出物などは、評価に加味します。

【ノートのつくり方】(授業時はこのように作成します。参考にしてください。)

いろいろな数量を、文字を使って表そう。 ← 学習課題は青で囲む。 問. 昨年の生徒数はx人で、今年の生徒は昨年から 3%増えました。 今年の生徒数は何人ですか。 式: $x \times \frac{3}{100} = \frac{3}{100}x$ ✓ $\frac{3}{100}x$ 人 ← 間違いは残しておく。 $x \times (1 + \frac{3}{100}) = \frac{103}{100}x$ $\frac{103}{100}x$ 人 分数は文字を潰さないよう、2 行で書く。 文字式のかき方を使うことで、 いろいろな数量を、文字を使って表せる。 ← まとめは赤で囲う。 ※ノートの左側には、授業内容をまとめる。	3cm くらい 文字を使っても 単位はつける! 去年から 3%増えた ⇩ 今年は去年の 103% ※右側には気付いたこと、重要だと思った内容をまとめる。

【課題の解答】

1.符号のついた数（P.14～P.16）

問 1　次の温度を，正，負の符号を使って表しなさい。

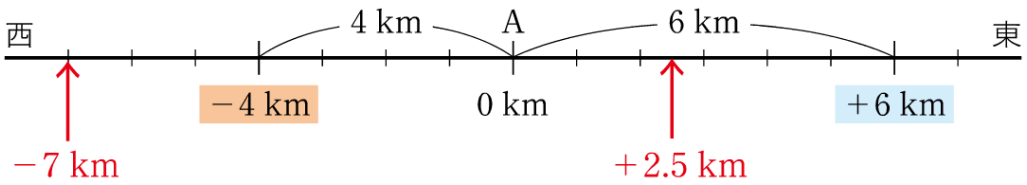
(1)　0 ℃ より 6.5 ℃ 高い温度

＋6.5℃

(2)　0 ℃ より 10 ℃ 低い温度

－10℃

問 2　例 1 で，－7 km，＋2.5 km は，それぞれどの地点を表していますか。次の図に矢印↑で示しなさい。また，ことばで表現しなさい。



－7 km…Aから西へ 7 km，＋2.5 km…Aから東へ 2.5 km

問 3　次の数量を，正，負の符号を使って表しなさい。

(1)　「400 円の利益」を ＋400 円と表すとき，「500 円の損失」

－500 円

(2)　「いまから 20 分前」を －20 分と表すとき，「いまから 30 分後」

＋30 分

(3)　今日の最高気温について，「昨日の最高気温よりも 3 ℃ 高いこと」を ＋3 ℃ と表すとき，「昨日の最高気温よりも 4 ℃ 低いこと」

－4℃

問 4 陸上競技で 100 m 走などの記録を示す場合，秒速 0.9 m の追い風があったときは，「＋0.9 m/s」と表示されます。「－2.3 m/s」と表示されたときは，どんなことを示していますか。

秒速 2.3 mの向かい風があった。

問 5 次の数は，正の数，負の数のどちらですか。また，0 よりどれだけ大きいか小さいかをいいなさい。

(1) -6

負の数，0 より 6 小さい。

(2) $+3$

正の数，0 より 3 大きい。

(3) $+1.2$

正の数，0 より 1.2 大きい。

(4) $-\frac{2}{5}$

負の数，0 より $\frac{2}{5}$ 小さい。

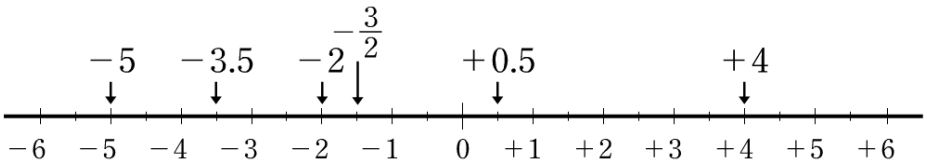
(5) -0.1

負の数，0 より 0.1 小さい。

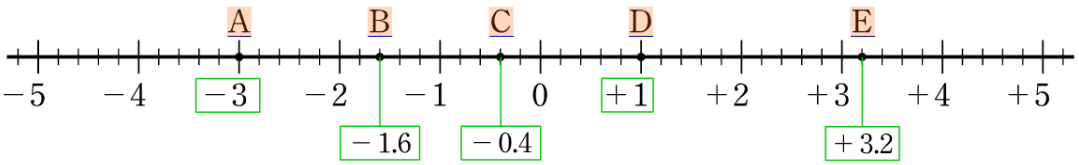
2. 数の大小（P.17〜P.19）

問 1 数直線をかき，次の数に対応する点をとりなさい。

$+4$, $+0.5$, -2, -5, -3.5, $-\frac{3}{2}$



問 2 次の数直線上の点 A，B，C，D，E に対応する数をいいなさい。



問 3 次の各組の数の大小を，不等号を使って表しなさい。

(1) $+3$，$+4$

$+3 < +4$

(2) -4，-6

$-4 > -6$

(3) $+0.1$，-0.2

$+0.1 > -0.2$

(4) $-\frac{2}{3}$，$-\frac{1}{3}$

$-\frac{2}{3} < -\frac{1}{3}$

(5) $+1$，-3，0

$-3 < 0 < +1$

(6) -2，$+5$，-5

$-5 < -2 < +5$

問 4 -7，$+5.2$ の絶対値を，それぞれいいなさい。

-7 の絶対値は 7

$+5.2$ の絶対値は 5.2

問 5 絶対値が 10 である数，$\frac{2}{3}$ である数を，それぞれいいなさい。

絶対値が 10 である数は $+10$ と -10

絶対値が $\frac{2}{3}$ である数は $+\frac{2}{3}$ と $-\frac{2}{3}$

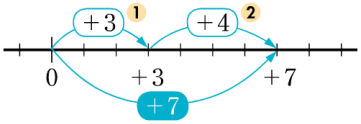
1. 加法（P.21〜P.25）

問 1 のカードゲームで，次の表の㋐，㋑，㋒の場合について，動いた結果を求めるたし算の式を書き入れなさい。

	1回目の動き	2回目の動き	動いた結果を求めるたし算の式	動いた結果
㋐	-5	-3	$(-5)+(-3)$	?
㋑	$+5$	-3	$(+5)+(-3)$	?
㋒	-5	$+3$	$(-5)+(+3)$	?

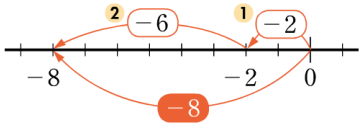
問 2　数直線を使って，次の計算をしなさい。

(1)　$(+3)+(+4)$



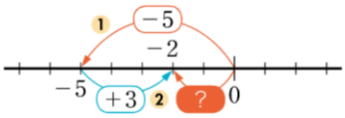
$(+3)+(+4)=+7$

(2)　$(-2)+(-6)$



$(-2)+(-6)=-8$

問 3　$(-5)+(+3)$ の計算を，数直線を使って説明します。□にあてはまる数やことばを書き入れなさい。

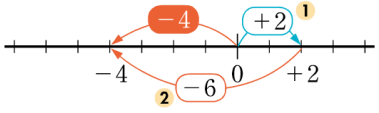


$(-5)+(+3)=$ [−2]

❶ 0から負の向きへ [5] 動く。
❷ さらに [正] の向きへ3動く。
したがって，動いた結果は [−2] となる。

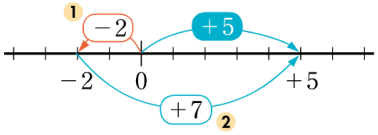
問 4　数直線を使って，次の計算をしなさい。

(1)　$(+2)+(-6)$



$(+2)+(-6)=-4$

(2)　$(-2)+(+7)$



$(-2)+(+7)=+5$

問 5　次の計算をしなさい。

(1)　$(+4)+(+13)$

$=+(4+13)$

$=+17$

(2)　$(-8)+(-16)$

$=-(8+16)$

$=-24$

(3)　$(-7)+(+8)$

$=+(8-7)$

$=+1$

(4)　$(+14)+(-19)$

$=-(19-14)$

$=-5$

問 6　+3 と −3 の和を求めなさい。

$(+3)+(-3)=0$

問 7 次の計算をしなさい。

(1) $(+9)+(+5)$

$=+(9+5)$

$=+14$

(2) $(-5)+(-7)$

$=-(5+7)$

$=-12$

(3) $(+8)+(-3)$

$=+(8-3)$

$=+5$

(4) $(-25)+(+16)$

$=-(25-16)$

$=-9$

(5) $(-21)+(+21)$

$=0$

(6) $0+(-37)$

$=-37$

問 8 次の計算をしなさい。

(1) $(+0.3)+(+1.2)$

$=+(0.3+1.2)$

$=+1.5$

(2) $(-0.7)+(+0.5)$

$=-(0.7-0.5)$

$=-0.2$

(3) $(+1.4)+(-0.9)$

$=+(1.4-0.9)$

$=+0.5$

(4) $\left(-\frac{3}{5}\right)+\left(+\frac{4}{5}\right)$

$=+\left(\frac{4}{5}-\frac{3}{5}\right)$

$=+\frac{1}{5}$

(5) $\left(-\frac{1}{2}\right)+\left(-\frac{3}{4}\right)$

$=\left(-\frac{2}{4}\right)+\left(-\frac{3}{4}\right)$

$=-\left(\frac{2}{4}+\frac{3}{4}\right)$

$=-\frac{5}{4}$

(6) $\left(+\frac{1}{4}\right)+\left(-\frac{5}{6}\right)$

$=\left(+\frac{3}{12}\right)+\left(-\frac{10}{12}\right)$

$=-\left(\frac{10}{12}-\frac{3}{12}\right)$

$=-\frac{7}{12}$

問 9 計算しやすい方法を考えて，次の計算をしなさい。

(1) $(-12)+(+7)+(-6)+(+3)$

$=(-12)+(-6)+(+7)+(+3)$

$=(-18)+(+10)$

$=-8$

(2) $(+19)+(-5)+(-28)+(-14)$

$=(+19)+\{(-5)+(-14)\}+(-28)$

$=(+19)+(-19)+(-28)$

$=0+(-28)$

$=-28$